

研究の全体構想

学校教育目標

- ・学習指導要領
- ・さいたま市学校教育ビジョン
- ・さいたま市国語力向上プログラム

自ら学ぶ意欲をもち、社会の変化に主体的に対応できる人間性豊かな児童の育成

- ・基礎学力を身に付け、よく聴き、よく考え、正しく判断できる子
- ・互いに声をかけ合い、協力し合い、はげまし合い、コミュニケーションできる子
- ・元気なあいさつと返事ができ、努力を惜しまない、心身共にたくましい子

- ・学校、児童の実態
- ・保護者、地域の願い
- ・教師の願い
- ・社会の要請

研究主題

『確かな学力の定着を目指す授業の創造』

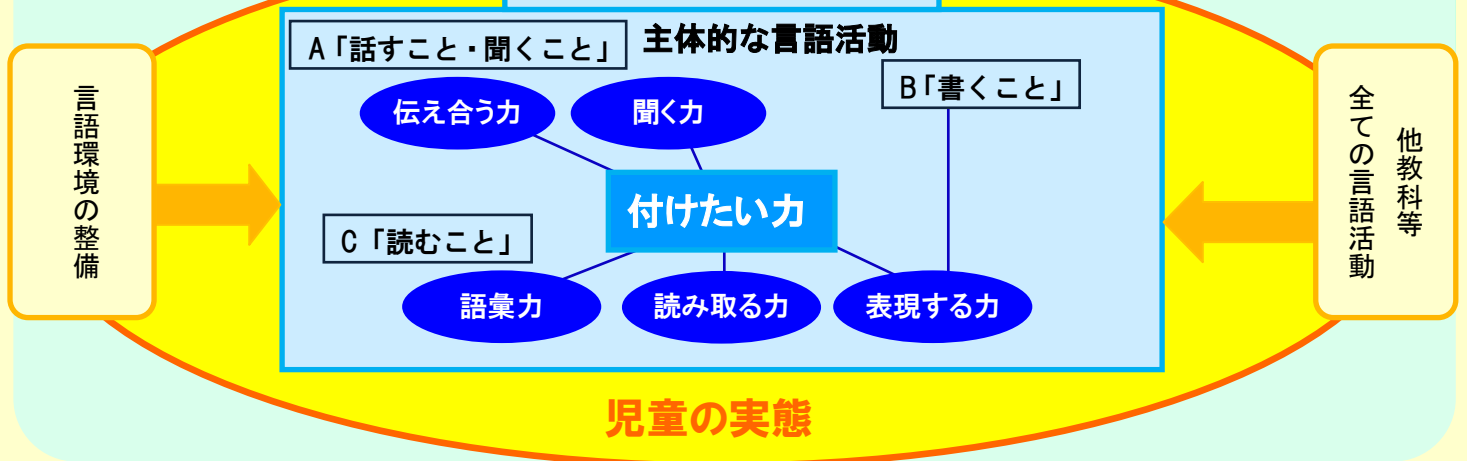
国語科テーマ

大切な事柄を読み取り、考え、伝え合い、表現する児童の育成

期待する児童像

低学年「大事な言葉や文を見つけて思いや考えをもち、自分の経験と結び付け、進んで考えることができる」
 中学年「中心となる語や文をとらえ、自分の考えをもち、伝え合う中で一人ひとりの考えの違いに気づき、認め合うことができる」
 高学年「文章の内容を的確に押さえ、自分の考えを明らかにして表現し、伝え合う中で自分の考えを深めることができる」
 ひまわり「絵や文から読み取ったことを友達と共有し、自分なりの表現を通して伝えることができる」

単元の構想



研究の仮説と視点

仮説：文章構成を明らかにして読み取り、自分の考えを書いて伝え合う言語活動を行うことで、確かな力を付けることができるであろう。

視点

- ①単元を通して付けたい力の明確化
- ②学習過程が分かり、意欲をかき立てるゴールの設定（相手意識、目的意識）
- ③自分の考えを表現する手だて
- ④文章構成の把握
- ⑤交流のもち方
- ⑥評価の活用

各学年の取組

低
学
年

2年

見つけてつたえていきものはかせ(パート1)「しらべようたんぼほのちえ」
【言語活動】たんぼほやほかの花のちえやひみつを見つけ、生きものはかせ
になって、1年生に伝えよう



中
学
年

3年

読んで、感想をもとう「イルカのねむり方・ありの行列」
【言語活動】観察報告文を読んで、興味をもったことや感想をリーフレットに
まとめ、友だちに伝えよう



高
学
年

5年

筆者の考えをとらえ、自分の考えを発表しよう
【言語活動】説明文を読んで要旨をとらえ、自分の考えを書いて、6年生に
伝えよう

